



塩谷中学校・長橋中学校

統合協議会ニュース



《第3号》平成27年2月発行

◇第3回統合協議会を開催しました◇

2月16日（月）に第3回「塩谷中学校・長橋中学校統合協議会」を開催しました。『学校づくり部会』及び『学校支援部会』から、各部会での協議概要についての報告のほか、統合校の校名などについて『学校づくり部会』から提案があり、協議を行いました。



『学校づくり部会』からの報告と提案①



山崎 委員

統合校の校名・校歌・校章について

山崎部会長（長橋中教頭）より、昨年10月28日に開催した部会で、他の統合協議会での議論経過などを参考に、統合校の校名等について話し合った旨報告がありました。部会では、“塩谷中は伝統がある学校で、名前がなくなると寂しいものがあることを考えると、同じく歴史がある長橋中の名前を使い、さらに伝統ある学校として続けていければ良いと思う”“制服の検討の際にも意見が出たが、学校再編の計画では忍路中との統合もあり、統合時期が見えていない今の段階では、長橋中のままでいくべき”との意見があった旨説明があり、最終的に部会として、校名等について次のとおり提案がありました。

～ 部会提案 ～

塩谷中と長橋中との統合に際しては、長橋中の校名、校歌、校章を使用することとしたい。

統合協議会で、部会提案のとおり了承され、統合校は『長橋中』の校名、校歌、校章を使用することとなりました。

『学校づくり部会』からの報告と提案②

新しい学校づくりに向けて

山崎部会長より、部会では、統合に当たっては両校の持っている良いところを取り入れながら、新しい学校をつくっていくという考え方を基本的に話し合いが行われ、昨年10月28日の部会で、両校が取り組んでいる教育活動や、新しい学校づくりの参考とするために、両校で実施した保護者と生徒へのアンケート結果について協議した旨説明がありました。アンケート結果で、保護者が新しい学校の特色として望むものは、“国際理解”“幅広い知識と教養”“自主及び自立の精神”との回答が多く、また部会では、塩谷中の生徒会が通学路や塩谷海岸での清掃ボランティア活動を行っており、生徒の清掃に対する意識付けとして、統合校でもそのような活動を取り入れてほしいとの意見があったとの報告がありました。

